

社団法人 日本病院会 平成20年度 第3回 定期理事会 議事抄録

日 時 平成21年1月13日(火) 13:00~17:00

場 所 東京都千代田区・帝国ホテル 本館 4階「桜」の間

出席者 後掲参照

出席者 山本 修三 会長

池澤 康郎、佐藤 眞杉、堺 常雄、大井 利夫、村上 信乃 宮崎 忠昭 各副会長

宮崎 瑞穂、石井 暎禧、梶原 優、木村 壯介、齊藤 壽一、末永 裕之、

松本 隆利、武田 隆久、大道 道大、小川 嘉誉、中島 豊爾、安藤 文英、

宮崎 久義 須古 博信 各常任理事

柏戸 正英 石井 孝宜 両監事

加藤 正弘 代議員会議長 野口 正人 代議員会副議長

大道 學、奈良 昌治 両顧問

行天 良雄、木村 弥生(久常節子会長の代理)、岩崎 榮、宇沢 弘文、堀内 龍也、

渡辺 俊介、邊見 公雄 各参与

西村 昭男、宮下 正弘、濱崎 允、高橋 正彦、藤原 秀臣、遠藤 昌夫、

原 義人、中井 修、崎原 宏、関口 令安、中 佳一、渡部 透、相澤 孝夫、

神原 啓文、渋谷 正人、足立 幸彦、松谷 之義、藤原 久義、砂川 晶生、

奥村 秀弘、小西 裕、成川 守彦、土谷晋一郎、片岡 善彦、武久 洋三、

吉田 博、今泉暢登志、岡留健一郎、高野 正博、松本 文六 各理事

星 和夫、有賀 徹、大道 久 各委員長

福田 浩三 支部長

総勢 68 名出席

定刻となり、大井 利夫 副会長の議事進行により会議を開始。

山本会長から開会挨拶を述べた後、会議は、理事出席者 58 名(定数 66 名、出席 45 名、委任状 13 通)であり、過半数(34 名)を超え成立している旨の報告後、議事録署名人に渋谷 正人(愛知県)、松谷 之義(大阪府) 両理事を選任した。

〔承認事項〕

1. 会員の入退会について

前回の役員会後の会員移動として、正会員の入会 2 件、正会員の退会 3 件、賛助会員の入会 1 件について承認した。

(正会員の入会 2 件)

①京都府・医療法人・三青園 丹後ふるさと病院(会員名：瀬古 敬 理事長)

②福岡県・医療法人・高邦会・福岡中央病院(会員名：大橋 昌夫 院長)

(正会員の退会 3 件)

- ①北海道・医療法人・譲仁会 大滝温泉病院(会員名：上原総一郎 院長)
- ②北海道・医療法人・譲仁会 北湯沢温泉病院(会員名：入江 正 院長)
- ③福岡県・医療法人・聖和会 安永病院(会員名：安永 雅克 院長)

(賛助会員の入会 1 件)

- ①A 会員・東京都・株式会社 サンワ

平成 21 年 1 月 13 日現在、正 会 員 2,659 会員

賛助会員 241 会員(A 会員 99、B 会員 102、D 会員 40)

特別会員 242 会員

2. 各団体からの依頼について

下記依頼事項について審議した結果、依頼を承認した。

(継続：協賛)

- ①第 15 回第 1 種 ME 技術実力検定試験及び講習会(ME 技術教育委員会)の協賛依頼
(新規：委員推薦等)

- ①「がん診療連携拠点病院の指定に関する検討会」(厚生労働省健康局長)への委員参画
依頼 宮崎 久義 常任理事を推薦
- ②関東信越地方厚生局における医療安全調査委員会(仮称)(関東信越厚生局長)のシン
ポジウム講師依頼 大井 利夫 副会長を推薦

3. 代議員の交代について

代議員(山梨県)の交代を承認。

(新) 山下 晴夫(山梨県立中央病院 病院長)

(旧) 江口 英雄(前 富士吉田市立病院 病院長：20 年 8 月 31 日退職)

〔報告事項〕

1. 各委員会の開催報告について

(日本病院会員会関係)

(1) 第 2 回感染症対策委員会(12 月 24 日)

- ①感染制御講習会について：20 年度の第 3 クール開催は 2 月 7 日～8 日で実施。21 年度の計画として、第 1 クール(21 年 5 月 30 日～31 日)、第 2 クール(11 月 7 日～8 日)、第 3 クール(22 年 2 月 27 日～28 日)いずれも土・日での開催。②新型インフルエンザ、結核等の感染症について：現状報告を実施。委員から提出された情報・資料については、ホームページ、日病ニュースを利用し、広く広報に努めることとした。

(2) 第 9 回雑誌編集委員会(12 月 25 日)

- ①雑誌 1 月号の内容紹介 等。

(3) 平成 20 年度医療安全管理者養成講習会・第 3 クール(12 月 19 日(金)～20 日(土))

- ①参加者人数 225 名。

(4) 診療情報管理士教育委員会・第 6 回分類小委員会(12 月 19 日)

- ①教科書の改訂について：平成 21 年度第 5 版改訂の検討 等。
- (5) 診療情報管理課程通信教育・第 1 回 D P C コース小委員会(1 月 6 日)
 - ① D P C コースの教育について：21 年度から新コースとして設置することとなり、カリキュラム、シラバスの改訂等について検討。
- (6) 診療情報管理課程通信教育・第 1 回医師事務作業候補者コース小委員会(1 月 9 日)
 - ① 医師事務作業候補者コースについて：21 年度から新コースとして設置、シラバス(案)を検討。
- (7) 診療情報管理課程通信教育・第 4 回診療情報管理士教育委員会(1 月 9 日)
 - ① 通信教育郵送試験について：12 月 10 日～19 日実施分の合否判定を実施。②平成 20 年度第 2 回「診療情報管理士認定試験」について：2 月 15 日の受験申し込み状況状況報告、対応を実施 等。
- (8) 日本診療録管理学会 国際疾病分類委員会 ICD の向上に関する協力者会議(1 月 10 日)
 - ① 会議趣旨説明、委員会委員を含み協力者等総勢 29 名の出席。
- (9) 診療情報管理課程通信教育 コーディング勉強会
 - ① 12 月 20 日開催(4 教室・109 名の受講)報告。20 年 4 月 1 日～12 月 20 日：165 教室・3,760 名。

(四病院団体協議会関係)

- (1) 第 12 回治療費未払問題検討委員会・作業部会(12 月 25 日)
 - ① 未収金発生防止マニュアルの作成について
- (2) 第 19 回治療費未払問題検討委員会/第 13 回作業部会(1 月 8 日)
 - ① 未収金発生(防止・回収マニュアル 案)の検討について

2. 3 月 2 8 日(土)の代議員会・総会について

3 月 28 日(土)の諸会議開催要領、総会時の特別講演を了承。

会議等	時間帯	会場
理事会	13：00～14：50	3 階 ロイヤル B
代議員会・総会	15：00～16：20	3 階 ロイヤル A
特別講演	16：30～17：30	3 階 ロイヤル A
記者会見	17：45～	3 階 クラウン

※特別講演は、伊藤 元重 先生「東京大学大学院 経済学研究科 教授」

※会場はすべて東京都中央区「ロイヤルパークホテル」

3. 2009 国際モダンホスピタルショウ開催説明会/新春講演会について

7 月 15 日(水)～17 日(金)開催説明会を 1 月 20 日(火) 虎ノ門パストラルを会場として実施。新春講演会は、邊見 公雄(赤穂市民病院長)氏に願い「生命(いのち)輝かそう日本の社会保障関係者～平成維新は社会保障の構築から～」

4. 四病協・メディカルスクール検討委員会報告書の発表会について

四病協・メディカルスクール検討委員会報告書の概要説明後、1 月 22 日(木) 千代田区・

永田町の星陵会館で実施する旨の報告。

5. 福岡県病院協会/日本病院会中小病院委員会 情報交換会の開催について

福岡県病院協会と日病中小病院委員会との共催により、2月21日(土)福岡市・ホテルクリオコートで「情報交換会」を実施。テーマは「透明化が中小病院の明日を拓く」

7. 日本病院会就業規則の改正について

「高齢者雇用確保」に関する所轄の公共職業安定所より指導を受け、このたび就業規則の一部改正として、高齢者の雇用措置、育児・介護休業制度の充実、セクシャルハラスメント防止の対応、定年後の再雇用制度の新設等についての見直しを図り、12月26日付で所轄の労働基準監督署に提出した旨の報告。

8. 産科医療補償制度発足式の開催報告について

1月1日から施行される産科医療補償制度に伴い1月5日(月)に制度発足式が開催された。病院関係の本制度加入は約98%。

〔協議事項〕

1. 当面の諸問題について

(1) 平成21年度事業計画(案)について

事業計画(案)の一環として重点項目を設定。各事項を挙げ、3月期総会への提出を提案した結果、内容を承認。

- ① 病院医療の再生
- ② 医療保険制度と診療報酬体系の検討
- ③ 医療の質と安全の取り組み
- ④ 人材育成
- ⑤ 情報提供の推進
- ⑥ 新公益法人制度への対応
- ⑦ 病院団体の再編
- ⑧ 日本人間ドック学会創設50周年記念式典/祝賀会への対応
- ⑨ 日本病院会創立60周年記念事業への対応
- ⑩ 事務局組織の充実・強化

(2) 医療・介護提供体制および診療報酬体系のあり方について

日病協が入院医療、介護入所施設、診療報酬体系の基本的あり方等に関して取りまとめた「医療・介護提供体制および診療報酬体系のあり方」の概要説明。

(3) 臨床研修制度について

「臨床研修制度のあり方に関する検討会(12/17・第4回)」で示された論点整理と検討の方向性の概要説明。四病協としては、論点整理を検討し、より良い臨床医の養成と直面している医師の診療科・地域偏在等に対応するため「一貫した医師養成のための提言」

を取りまとめ 12 月 25 日に厚労省に提出した旨の報告。提言は、①卒前臨床研修②初期臨床研修③専門医研修(いわゆる後期研修)等について取りまとめの紹介。「医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令」、及び省令の施行(改正省令)について質疑応答を実施。

(4) 医療安全調査委員会(仮称)について

「医療安全調査委員会設置法案(仮称)大綱案」について会員各位の意識調査(病院勤務医も含めて)を実施するか否かの提案があり、役員各位の挙手を実施。その結果、ほぼ全員が意識調査の実施について賛成を得た。調査のメインは会員を対象とし、病院勤務医は別途、検討することとした。

上記、協議事項について趣旨説明、問題提起を終えたのち、理事全員から、協議事項を含め各地域の医療提供体制の実状等について意見拝聴を図り、質疑応答を実施した。

すべての議案審議を終了し、定刻に会議を終了した。